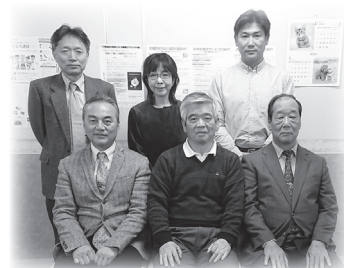


## 市内の医療機関による医療と介護の連携の取組を紹介します！

市内の5つの医療機関（あすかクリニック、石見クリニック、金島胃腸科外科、永瀬脳外科内科、松ヶ丘病院）が、医療と介護の連携のためのグループ「介護施設を運営している病院とクリニックの会」を立ち上げました。そこで、発起人である、あすかクリニック 井上貴雄院長にインタビューしました。



### Q 1. グループの特色はどのようなことですか？

医師が関わることで、介護が必要な様々な状態の患者さんが家庭や施設で安心して生活できるよう、専門性の高い機能訓練や身体的介護を提供し、自宅での療養生活も支援することができます。また、療養や介護の相談、介護サービスの調整も行います。

### Q 2. グループが目指すことは何ですか？

- ・住み慣れた地域で、人生の最期まで尊厳をもって自分らしい生活を送ることができる社会の創生を目指すこと。
- ・医療と介護の連携によって、より質の高い介護を目指すこと。
- ・グループ相互の連携を図ることにより、介護の必要な方にも適切な医療の提供を目指すこと。（内科・外科・脳外科・整形外科・精神科の医師グループで、相互の連携により疾病予防・治療を円滑に行うことができる。）
- ・益田地域医療センター医師会病院や益田赤十字病院はもとより、医師会員との強い連携による適切な医療提供を目指すこと。
- ・介護現場のニーズに即応した、医療サービスの提供を目指すこと。

### Q 3. 詳細はどこに尋ねれば良いですか？

- |  |  |
|--|--|
| ・あすか福祉センター中ノ島 … ☎ 25-7777<br>（あすかクリニック）  | ・ケアサポートいわみ …………… ☎ 25-7190<br>（石見クリニック）  |
| ・特定ケアハウスたかつ …………… ☎ 31-1322<br>（金島胃腸科外科） | ・小規模多機能ホーム「すみよし」… ☎ 23-6717<br>（永瀬脳外科内科） |
| ・グループホームさくら …………… ☎ 25-7811<br>（松ヶ丘病院）   |  |
- に問い合わせください。

この取組を始めとして、益田市において、介護・医療・住まい・生活支援・介護予防が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」が充実していくことを願っています。

## 全国一斉の緊急情報伝達訓練の実施について

市では、地震・津波や武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム（<sup>ジェイアラート</sup>J-ALERT）から送られてくる国からの緊急情報を、さまざまな情報伝達手段を用いて皆さんに伝えることにしています。

つきましては、3月14日（全国一斉情報伝達訓練日）に下記のとおり試験放送を行います。

放送日時：3月14日(水) 11:00頃（予定）  
放送機器：次の機器で試験放送が流れます。

- 防災行政無線（屋外スピーカー）：旧益田市のみ
- 緊急防災放送装置（各家庭等設置）：市内全域

注意事項：※「緊急防災放送装置」では、国から緊急情報を実際に受信した時と同様に、**最大音量で放送されます。（通常時、消音に設定されていても放送されます。）**

※試験放送ですので、特に行動していただくことはありません。

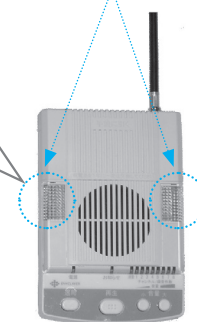
※当日、災害等が発生した場合は、放送が中止されることがあります。

問い合わせ先：市危機管理課 ☎ 31-0601 ☎ 23-5001

### 放送例

「これは、Jアラートのテストです。」  
（3回繰り返し）  
+ 「こちらは、防災益田市です」  
+ 「……………」  
+ 終了を告げるチャイム

緊急放送時に、赤く点滅するランプ



※停電時でも緊急放送が受信できるように、年に1度、乾電池（単三乾電池4本）を交換しましょう！